

令和3年4月30日

小平市長

小林 洋子殿

小平市議会公明党

令和3年度予算に対する要望

新型コロナウイルス感染症の拡大第4波の中、先行きの見えない状況に市民の不安はますます募っています。令和3年度予算は新市長の初めての編成予算であり、コロナ禍での市民の生活を守り、未来を見据えたまちづくりにどのような方向を示すのか大きな注目を集めています。改めて新市長に対し、市議会公明党としてこれまで要望してきた最重要課題について以下要望します。

1. 学校体育館へのスポット式を含めた冷暖房設備の整備
2. 都補助金を活用し、小・中学校の通学路隣接危険箇所等への防犯カメラの設置の拡充
3. コロナ禍で排出量が増えた家庭ごみの家計への負担軽減策として、プラスチック製容器包装用指定収集袋の全戸無償配布の実施と、容器包装プラスチック無料回収の前倒し検討
4. 直営のみの小学校学童クラブでの時間延長と対象学年の拡大
5. 公共施設照明機器のLED化の加速
6. 市庁舎や市民文化会館前、中央公園、小平駅南口自転車駐車場等での地場産野菜を含めた小平市特産品販売のマルシェの定期開催
7. 総合的な公共交通体系再構築の工程表の早期作成と交通不便地域解消のため、デマンド交通の実施

以上